

教育研究業績

2026年 5月 5日

氏名 千葉 今日子

研究分野

学位

看護学

修士（看護学）

研究のキーワード

自己教育力 倫理的行動 社会人基礎力 臨地実習指導者

教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項

事項	年月日	概 要
1 教育方法の実践例 北里大学看護専門学校における教育の実践	2000～2015	基礎看護学、成人看護学の看護技術、看護過程を主として担当し、老年看護学、精神看護学、在宅看護論、実践応用の看護学を共同しながら、講義・演習・実習として展開したほか、卒業研究を担当した。
埼玉医科大学における教育の実践	2015～2022	特には、看護技術・看護過程の展開・呼吸器看護・循環器看護・救急看護の教授を行った。 基礎看護学領域に所属し、基礎看護技術論、基礎看護技術Ⅰ～Ⅴ、看護方法演習の講義・演習を担当したほか、看護学生のためのリテラシー、卒業研究を担当した。 実習においては、基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ、統合実習を担当した。
群馬パース大学における教育の実践	2022～2026	基礎看護学領域に所属し、基礎看護技術演習、治療援助学演習、看護過程論演習、コミュニケーション論、日常生活援助学演習Ⅰ・Ⅱ、治療援助学総合演習を担当した。 ほか、共通科目である看護学への誘いを担当した。 実習においては、看護基礎実習、基礎看護学実習Ⅱ、統合実習を担当した。
2 作成した教科書、教材		
3 教育上の能力に関する大学等の評価		
4 実務の経験を有する者についての特記事項		大成女子高等学校において、オープンレクチャーとして、わが身を守る感染予防技術—ナイチンゲールの衛生学に学ぶ—を担当した。 秩父看護専門学校において、看護研究Ⅰを担当した。 上福岡高等看護学院において、看護の基本となる技術、生活を整える技術の講義・演習の一部を担当した。
5 その他		

職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項

事項	年月日	概 要
1 資格、免許 看護師免許 救急救命士免許 看護教員養成課程修了		
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項	2001～2010	東京都立保健科学大学（現東京都立大学）教員養成講座における教育実習生を担当した。
	2006～2008	北里メディカルセンター病院における職員研修（救急蘇生法）を担当した。
	2012～2020	埼玉県実習指導者講習会において、講義および演習を担当した。
	2019～2021	埼玉医科大学キャリアアップセンターにおける実習指導者講習会の演習および実習を担当した。
	2024	タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会において、実技講習を担当した。

4 その他					
研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項					
著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要	
(著書)					
(学術論文)					
看護学臨地実習指導者の自己教育力とその関連要因 (学位論文)	単著	2015,3	学位論文	本研究は、関東甲信越・東海地域の300床以上の病院129施設の実習指導者908名を分析対象に、自記式質問紙調査を実施した。自己教育力と有意差のあった変数について、重回帰分析を実施した結果、最も強く関連していたのは、自己充実的達成動機であった。 千葉今日子 富田幸江	
看護学臨地実習指導者の自己教育力とその関連要因 (査読付)	共著	2016,3.	埼玉医科大学看護学科紀要 9(1),19-29,	本研究は、下記「学術論文1」の埼玉医科大学大学院看護学研究科学位論文を加筆修正し埼玉医科大学看護学科紀要に投稿した。 千葉今日子 富田幸江	
主任看護師の立場にある実習指導者の実習指導に対する意識の特徴-自己教育力とその関連要因に焦点をあてて (査読付)	共著	2017,3.	埼玉医科大学看護学科紀要 10(1),29-39,	本研究は、300床以上の病院の主任の立場にある指導者を対象に、自記式質問紙調査を実施した。自己教育力と有意差のあった変数について、重回帰分析を実施した。主任看護師の立場にある指導者の自己教育力の関連要因について、最も強く関連していたのは、「学生に大切にしている看護を語っている」であった。 千葉今日子 富田幸江	
看護学臨地実習指導者の自己教育力のとらえ方 (査読付)	共著	2018,3.	埼玉医科大学看護学科紀要 11(1),59-67.	本研究は、実習指導者9名にインタビューを実施し内容分析を行った。その結果、【実習指導者自身で獲得していく自己教育力】、【他者とのかかわりを通して獲得していく自己教育力】の2大カテゴリに分類され、【実習指導者自身で獲得していく自己教育力】は、6中カテゴリ、24小カテゴリで、【他者とのかかわりを通して獲得していく自己教育力】は、5中カテゴリ、15小カテゴリで構成された。この結果は、指導者の自己教育力尺度開発に活用できる。 千葉今日子, 富田幸江, 横山ひろみ	
終末期患者に寄り添うことを意識した看護学生の患者への関わりの特徴 (査読付)	共著	2018,3.	埼玉医科大学看護学科紀要 11(1),59-67,	関東圏内の看護基礎教育3年課程に在籍する学生153名を対象に質問紙調査を実施した。「学生が終末期患者に寄り添うことを意識したか」を目的変数とし、有意差の見られた説明変数を多重ロジスティック回帰分析を実施した。その結果、学生の患者への関わりの特徴は、患者とのコミュニケーションが深まったと感じていた、患者が必要としている援助を実施していきたいと思っていたなどが明らかになった。 横山ひろみ, 富田幸江, 千葉今日子	
看護学臨地実習指導者の自己教育力の構成因子の検討 (査読付)	共著	2019,3.	埼玉医科大学看護学科紀要 12(1):1-7.	本研究は、指導者の自己教育力尺度開発のための構成因子を明らかにすることを目的とした。300床以上の病院の指導者を対象に自記式質問紙調査を実施した。探索的因子分析の結果、16項目4因子、累積寄与率は57.4%であった。これらは、先行研究の内容を反映しており、信頼性・妥当性が検証された。 千葉今日子, 富田幸江, 横山ひろみ, 中澤沙織	
看護系大学院の修士課程で看護管理学を学修している先輩看護師が認識する新卒看護師の成長を促す関わり (査読付)	共著	2019,3.	埼玉医科大学看護学科紀要 12(1) 25-33.	看護系大学院の修士課程で看護管理学を学修している看護師に、新卒看護師の成長を促す関わりについてフォーカス・グループ・インタビューを実施した。内容分析の結果「新卒看護師が看護の専門性を学ぶための関わり」「新卒看護師との人間関係を促進する関わり」「新卒看護師が職場に適応するための関わり」の3大カテゴリが抽出された。 中澤 沙織, 富田 幸江, 鈴木 英子, 横山 ひろみ, 千葉 今日子, 川村 晴美	
看護教員の看護教育に関するコミットメントの研究の動向と課題 (査読付)	共著	2019,3.	埼玉医科大学看護学科紀要 12(1) 35-43.	看護教員の看護教育に関するコミットメントの研究の動向と課題を明らかにするために文献検討を行ったその結果、国内文献2件、国外文献10件が抽出された。 横山ひろみ, 鈴木英子, 富田幸江, 千葉今日子, 中澤沙織	

看護学臨地実習指導者の自己教育力とキャリアコミットメントの関連 (査読付)	共著	2020,3.	埼玉医科大学看護学科紀要13(1),21-29.	本研究は、指導者の自己教育力とキャリアコミットメントの関連を明らかにすることを目的に自記式質問紙による調査を行った。重回帰分析の結果、キャリアコミットメントが最も強く関連しており、指導者の自己教育力を高めるために、指導者の看護の専門性への愛着や思い入れであるキャリアコミットメントを指導者自身が認識し、高められるような働きかけが重要であることが示唆された。 千葉 今日子、富田 幸江、横山 ひろみ
Web授業と対面授業によるハイブリッド型授業で1年生に大学での学び方を伝える新型コロナウイルス感染症拡大の中での授業の工夫 1年生必修2020年度看護学生のためのリテラシーの場合 (査読付)	共著	2021,3.	埼玉医科大学看護学科紀要14(1),23-26.	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、学生が登校して学習する機会が制限されることになった。そこで、Web授業と対面授業によるハイブリッド型授業により、「看護学生のためのリテラシー」を実施した。工夫して実施した授業を振り返り、Web授業および対面授業の今後の課題を明らかにした。 千田みゆき、金子優子、千葉今日子
看護学臨地実習指導者自己教育力尺度を用いた実習指導者の自己教育力とその関連要因－職業的アイデンティティ・バーンアウトを含む関連要因の検討－(査読付)	共著	2022,3.	埼玉医科大学看護学科紀要15(1),11-19.	本研究は、看護学臨地実習指導者自己教育力尺度を用いて、自己教育力とその関連要因を明らかにすることを目的として自記式質問紙調査を実施した。指導者の自己教育力に最も強く関連していた変数は、看護師の職業的アイデンティティであった。これは、指導者が学生に看護を意味づける上で、実習教育の質を左右する重要な要因であり、指導者の自己教育力と強く関連していたことが明らかになった 千葉 今日子、富田 幸江、中澤 沙織
主任看護師である実習指導者の自己教育力と関連要因 (査読付)	共著	2024.3	群馬パース大学紀要30,31-41.	本研究は、看護学臨地実習指導者自己教育力尺度を用いて、主任看護師である指導者を対象として自記式質問紙調査を実施した。主任看護師である指導者の自己教育力に強く関連していた変数は、実習指導は自己成長に繋がっている、であり、主任看護師である指導者の役割や範囲を明確に自己成長を実感できるような支援が必要であることが示唆された。 千葉 今日子、富田 幸江、中澤 沙織
特別老人ホームに勤務する看護職が認識するケアの質向上のための介護職との連携のとらえ方	共著	2024.3	松陰大学紀要,1-10.	特別老人ホームに勤務する看護職が認識するケアの質向上のための介護職との連携のとらえ方を明らかにすることを目的とした。 小林由起子、千葉 今日子、富田 幸江、
(その他)				